

茨城県第4採択地区教科用図書選定協議会

会長 飯島 郁郎

教科	発行者の番号・略称 教科書名	事 由
算 数	4・大日本 たのしい算数	<p>○ 全学年とも教科書を一冊にまとめることで、当該学年で学習する内容を見通したり、既習内容の確認や学び直しが容易にできたりする。</p> <p>○ 計算方法や考え方を書き込むスペースが広く取られ、筋道を立てて説明するモデルが複数示されているので、数理的な処理の方法について学び、数学的な考え方を育成することができるよう工夫されている。特に、数直線図を用いた考え方を重視し、低学年からそのよさに気付かせる工夫が見られ、指導に一貫性をもたせられる。</p> <p>○ 作業的・体験的な活動を多く取り入れ、興味・関心をもって主体的に活動に取り組めるよう配慮されている。</p> <p>○ 練習問題が豊富で、基礎・基本の確認から発展まで、習熟など個に応じて学習を進められるように配慮されている。</p> <p>○ 2学年以上には、毎時間ごとの学習のめあてとまとめが正対するように示されていたり、写真やイラスト、キャラクターの吹き出しを用いて実際の授業場面が表現されていたりするなど、児童が自ら思考し表現する活動がしやすくなっている。</p> <p>○ 数と計算、量と測定、図形、数量関係の各領域を他教科との関連や学習時期も考慮して配列し、学習意欲が持続できるよう配慮されている。</p> <p>○ 「算数たまたまばこ」や「なるほど算数教室」により、生活の中にある算数の話題や発展的な課題を扱うことで、学習した内容を多くの場面で活用できるよう工夫されている。</p> <p>○ 6学年の巻末には、数学の素地となる活動や内容の紹介をする「数学の世界へ」が設けられ、接続の視点から中学校数学への意欲付けと関連を意識できる構成になっている。</p>